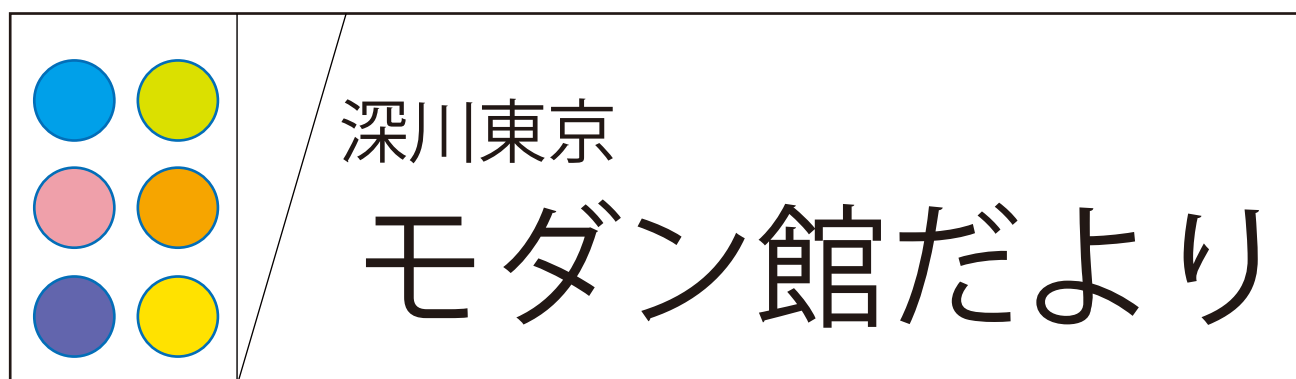




主催 モダン館 コドモアソビ

7月12日(土) 14時～16時

昔懐かしい「ベーゴマ」、折って見て楽しい「折り紙」。

コドモアソビ、してみませんか。

大人の方もぜひ遊びに来てください。

教える人：鈴木祥元氏(ベーゴマ)・高橋勝美氏(折り紙)



参加無料



7月のカレンダー 催し物の詳細は1・2面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7 休館日	8	9	10	11 おきがる講座	12 コドモアソビ	13
14 休館日	15	16	17	18	19 貸館 劇団儂組公演	20 貸館 劇団儂組公演
21 劇団儂組公演	22 休館日	23	24	25 おきがる講座	26	27
28 休館日	29	30	31			

開館時間 10：00-18：00（金・土曜日は19時まで）

喫茶にちようの営業日は <http://nichiyou.net/wp/> をご覧ください

7月の催し

おきがる講座 主催 コーヒー・紅茶を飲みながら江東区や世界の歴史についてお話しします。

Salon de ふかがわ 7月11日(金) 14時～15時半

内 容 「波除堤」

講 師 龍澤 潤(深川東京モダン館)

Salon de モダン 7月25日(金) 14時～15時半

内 容 「世界史を学び直そう」

～第一次世界大戦開戦から今月で100年～

講 師 渡 辺 賢 一 郎(深川東京モダン館)

いずれも 料 金 各回500円 (1ドリンクつき)

予約不要・定員30名

波除碑
(『深川区史上巻』)



サラエボ事件直前のオーストリア皇太子夫妻



1914年前線に出征するドイツ兵

8月の催し 先行予約のお知らせ

共催 **祭+ 噺～ワッショイ!ワッショイ!! 圓橘の会**



8月2日 (土) 15時～ (開場14時半)

出 演 三遊亭圓橘・萬橘・橘也

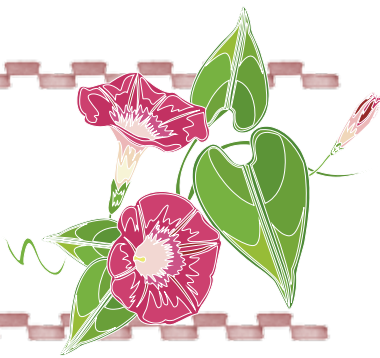
予約 2,500円 当日 2,800円

※お申込みはお電話 03-5639-1776
または info@fukagawatokyo.comまで



イベント「モダンな食堂へようこそ」…7月・8月はお休みいたします。
次回は9月20日(土)・21日(日)の開催です。

奇遇が誘う薄れゆく歴史回顧



最近、モダン館で思いもかけない感無量の出会いがあった。

それは、江東区を紹介する写真集『目で見える江東区の100年』の中に10年前に72歳で他界した姉の写真を発見したのである。

昭和32年（1957年）に撮影された写真は、当時の我が家の家族環境を想起させる紛れもなく3歳年上の姉が大島6丁目にあった中央工芸社でのマネキン製作のようすであった。当時、僅か12年前の昭和20年に東京大空襲があり、江東区の大部分が焼野原になった。



写真①昭和三十二年「マネキン工場」
『目で見える江東区の100年』106頁

『江東区のあゆみ』には江東区の被害は次のように記されている。

	深川区	城東区	合計
焼失戸数	40,000	23,238	63,238
死傷者	18,138	13,543	31,681
負傷者	1,722	4,480	6,202

備考、深川区と城東区が合併して江東区が誕生したのは、戦後の昭和22年3月である。他に、都内の焼失戸数は江東区の約4.7倍の27万7千戸、死者は約2.3倍の7万2千人、負傷者は約6.7倍の2万9千人であった。

都内との比較で江東区の被害の割合は右の通りである。

	江東区 (%)
焼失戸数	23
死傷者	44
負傷者	21

なかでも、死傷者が江東区に集中した理由は堀と運河に囲まれた地形にあり、橋の両サイドから逃げ惑う避難民が集まり、橋の上の人々は身動きが出来ない状態になってしまった。



写真②昭和二十年大空襲後の江東地区
『目で見える江東区の100年』84頁

そのような状況下で人々の荷物に火災が移り多くの人が焼け死んだ。ここでも死体が炭になるほど猛烈な火災に追われて逃げ場を失い川に飛び込んで多くの人が溺死か凍死で命を絶ったのである。

まさに筆舌では表現出来ない地獄絵であった。

戦中、我が家は深川区扇橋にあったが、昭和19年9月に早々と福島県会津地方に縁故疎開していたので家財は全滅したが家族は全員難を逃れた。もし家族の疎開が遅れていたらモダン館に姉の写真もなく、当然ながらこの原稿は書けなかった。

古来、舟運で江東区的发展を支えてきた堀や運河に多くの人が命を落とした歴史を今語る人は少ない。震災や戦災などの教訓を生かして、新しいまちづくりを目指す水彩都市江東。多くの堀や運河は埋め立てられ、遊歩道や防災対策の沿岸工事あるいは林立する高層ビル群などで、沿岸環境・景観が日々変貌して当時の面影はまったくないが、江東区が誇る徳川家康公の遺構、小名木川を渡るたびに、今は何事もなかったように静かに漂っている水面だが、そこに秘められている重々しく悲しい歴史に深く感慨を覚えるのである。



（文 江東区文化観光ガイド 藤沢 宏吉）

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っております。 ※諸事情によりガイド不在の場合もございます。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

販売物

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『まちあるき観光ガイド』『おさんぽ案内帖』（各100円）
- ・『江東区の文化財』（各500円）
- ・江東区の名所を描いた絵はがき（各種1枚100円 セット割引あり）
- ・その他、Tシャツ、てぬぐい、江戸切子など。

喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店です。美味しいコーヒーと米粉スイーツ、そしてきまぐれカレーランチをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。

※<http://nichiyou.net/wp/>
営業時間：11時半～17時

短縮営業の場合あり

メニュー

- ・にちよう珈琲 300円
- ・にちよう紅茶 300円
- ・カレーランチ 800円～
- ・カレーセット 1,000円～

百圓珈琲

深川東京モダン館 1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております（「喫茶にちよう」の営業日のうち土日のをのぞく）。ホットコーヒー「小樽」「ベイキャメル」、そして冷たい「ひやし珈琲」の3種類をご用意しております。まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服どうぞ。



開館日および開館時間

10:00-18:00(金・土曜日は19時まで)

休館日：月曜日

(月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります)

「深川東京モダン館だより」第24号(平成26年7月1日)

発行 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

